

えがお大東っ子 第26号

大東市のホームページでも「えがお大東っ子」をご覧ください。

<http://www.city.daito.lg.jp/kakukakaranoosirase/gakoukyoiku/kyouikukenkyu/egaodaitoukko/>

小学校外国語活動について



大東市立中学校8校全校に1人ずつAET(Assistant English Teacher: 英語指導助手)が勤務しています。全員が英語圏出身のネイティブスピーカーです。

中学校では、英語の授業だけでなく、放課後の部活動、その他さまざまな活動を通して、英語教育・国際理解教育を行っています。また、小学校においても、5, 6年生の外国語活動の授業の中で、担任と協力し英語を使って、「自分のことを伝えたい、友だちのことを知りたい」という気持ちを育みながら、子どもたちが楽しく外国語活動に取り組めるように工夫をしています。幼稚園でも同様に、AETが幼稚園を訪問し、子どもたちが楽しく英語に触れることができるように、交流活動として活躍しています。

中学校では「聞く」「話す」「読む」「書く」の4つの力をバランスよく習得すること、学んだ表現を活用する力や、自分の力で学習を進めていける力の育成をめざし、生徒が英語で自分の考えや意見を伝え合う授業を行っています。また、小学校では、積極的に英語を使う素地を育む授業づくりをめざし、子どもたちが英語を使って思いを伝え合う授業を行っています。



先日、泉小学校において、大東市小学校教育研究会の公開授業研究会が行われました。泉小学校では「伝え、受け止め、学び合おう」をテーマに1年生から6年生まですべての学年で外国語活動に取り組んでいます。1年生から4年生は朝の時間を活用し、モジュール学習(10分、15分などの時間を単位として、取り組む学習形態)で外国語活動に取り組み、5, 6年生は週1回の外国語活動の時間に、AETと担任が協力し授業を

行っています。歌やゲームを取り入れ、楽しみながら外国語に慣れ親しむ工夫、Small Teacher(学習係など)による児童主体の授業づくり、毎時間のGoalの設定、指示やほめ言葉などは英語を使う「クラスルームイングリッシュ」の確立など、子どもたちが外国語に慣れ親しむための様々な工夫がちりばめられています。



【写真】

(上) 担任とAETがインタビューのモデルを示している場面

(右) AETが絵本の読み聞かせをしている場面

地域ファミリースポーツ 〔住道ブロック大会〕

この大会は、誰もが気軽にスポーツを楽しめるように、ルールが簡単なニュースポーツを取り入れ、大東市スポーツ推進委員会を中心に開催しています。

種目は、毎年実施しておなじみのカローリングに加え、スポーツ推進委員が考案し人気上昇中の「ボール de ビンゴ」を行います。

カローリングは氷上で行うカーリングからヒントを得て、床上でも出来るようにストーンの代わりにプラスチック製のジェットローラーを使い、9m 先の的をめがけ交互に投げ得点を競います。また、ボール de ビンゴは、6m 先の 9 つの穴にめがけボールをころがし、より多くのビンゴをめざします。

いずれの種目もルールが簡単で、誰でも気軽に参加できます。日頃、運動不足と感じている方、この機会に是非ご家族・お友達をお誘いのうえ、一度参加してみたいかがでしょうか？

- ・日 時：平成 27 年 9 月 27 日（日） 9:30 から
- ・場 所：大東市立住道南小学校 体育館
- ・種 目：カローリング、ボール de ビンゴ
- ・持ち物：体育館シューズ
※水分補給は各自でお願いします。
- ・参加費：無料

《子ども安全見まもり隊》活動

現在、12小学校区内、201箇所で開催登録人数は4,112人、1日当たり569人の方が、児童の登下校の安全見まもり活動に参加されています。自治会、PTA、青少年指導員、防犯委員、老人会、こども会等地域の方々、ボランティアで、雨の日も暑い日も毎日、安全に登下校できるように、通学路や交差点などに立って、子どもたちへ声かけをされています。

昨年度から、四條畷警察署の方を講師に、見守り活動の在り方研修や警察への要望などの意見交流の場を学校で設定して頂き、今後の見守り活動が充実していくように取り組んでいます。

地域の小さな目が事故等を抑止する大きな力となっています。



北条小学校



南郷小学校



四條北小学校

夏こそ図書館へ！



大東市立図書館では、夏休みの間、子ども達が楽しめるたくさんのイベントを開催しています！

中央図書館では、「こわい話」だけを集めた「怪談中央亭」、同日に工作教室「みんなで妖怪を作ってみよう」を開催します。西部図書館では、8月22（土）、23（日）の2日間にわたって、特別企画「夏のファンタジー プリンセスとドラゴンの冒険」を開催します。テーマにちなんだ工作教室・上映会・おはなし会など、とっても楽しいイベントが盛りだくさんです！東部図書館では、「調べるクイズラリー」「夏の怖いおはなし会」や、クイズに答えて暗号を解読する「脱出ゲーム」が開催されます。

また、顕微鏡を使った「ちりめんモンスターをさがせ！」や、いつもよりグレードアップしたおはなし会が3館で開催されます。その他にも、各館楽しいイベントが目白押しです。詳しくは、広報「だいとう」や図書館のチラシ・HPをご覧ください。ぜひ、楽しく有意義な夏休みを図書館で過ごしてください。

安全で充実した夏休みを過ごそう！

この1学期の間、各学校園ではさまざまな取り組みが行われました。そんな学校園での生活を通して、子どもたちは、日々の学習内容や行事、あるいは周囲の人々とのかかわり等から、知識や教養を高めたり、時には大きく心を揺さぶられたりして、多くのことを学びながら豊かな成長を続けています。このような子どもたちの姿は、各学校園よりホームページや学校園だより等でお伝えしていますので、ぜひ、各家庭でも、子どもたちが多くの時間を過ごす学校園での生活を話題にし、一緒に振り返ってみてください。学んだことや感じたことを振り返って言葉にすることや共感してもらうことは、子どもたちの成長にとっても良い影響を与えます。

さて、いよいよ子どもたちにとって楽しみな夏休みが始まります。

生活リズムが崩れないよう、「早寝、早起き、朝ごはん」を守って、規則正しい生活を送れるようにしましょう。なお、夜更かしは成長期にある子どもの心身に悪影響を及ぼすといわれています。スマートフォン等インターネット機器にまつわるトラブルについても心配です。家庭でのルールを守って子どもたちが健康で安全な夏休みを過ごせるよう、しっかりと見守ってください。

また、夏休みは、子どもがお手伝いを通して、家族の一員として自分の役割を果たしたり、自分で課題を決めて学習や活動をしたりするチャンスです。目標を決めて取り組み、夏休みが終わる頃には、達成感を成長につなげて、2学期の良いスタートがきれるよう、家庭や地域で支え、励ましてください。



平成27年度 第4回 大東市教育研究フォーラム

今回で4回目の実施となるこの研究フォーラムは、大東市の公立学校園の教職員が一堂に会し、教育委員会や学校園の取組みの成果や課題を共有し、取組みの方向性を確認する場です。

また、同時に、保護者や市民の方に、大東市がめざす教育に対するご理解とご協力をお願いしたいと考えています。

学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、「子どもたちの笑顔があふれる学校」をつくっていただけるよう、この機会にぜひご来場ください。

- テーマ『総合的な教育力を高める』
- 日時：平成27年7月29日（水） 午前9時20分～11時45分
(開場・受付 午前8時45分～9時15分)
- 場所：大東市立市民会館 大ホール（キラリエホール）

【プログラム】

1. 開 会
趣旨説明 亀岡 治義 教育長
あいさつ 東坂 浩一 市長
2. 記念講演 志水 宏吉 先生（大阪大学大学院 教授）
演題「力のある学校をめざして」
3. 市内学校園の学力向上に向けた取組み紹介 大東市教育委員会 教育研究所



学校図書館の充実にむけて

学校図書館は、子どもたちの読書活動を支え、そして確かな学力を育む施設です。学校図書館には、読書活動の拠点となる「読書センター」の役割、授業に役立つ資料を備え学習支援を行う「学習センター」の役割、情報活用能力を育む「情報センター」の役割があります。このうち、「学習センター」・「情報センター」としての役割が、これからの学校図書館に求められる機能です。

学校図書館での授業では、一人ひとり違う本を使っている調べ学習が行われています。子どもの感想では、「本で調べると、答えだけでなく、それ以外のことがわかる。まるで、数学の途中式が見えるみたい。」と、調べることの楽しさや大切さを体感しています。

大東市では、引き続き、担当者の研修を行い、学校図書館の充実にむけて取り組んでまいります。

